

●生活・法律相談は

◆市議会議員

いぬい紳一郎 (7159)2773

◆市議会議員

小田桐たかし (7154)0878

◆市議会議員

徳増きよ子 (7148)6871

◆市議会議員

植田 和子 (7154)0288

日本共産党中央委員会

URL <http://www.jcp.or.jp/>

●サラ金、交通事故、遺産相続、借地借家、教育、医療、年金、住宅、パート労働、介護、その他、困ったこと、わからないこと、どんなことでも気軽ににおよせ下さい。

流山民報

2012年11月号

第174号

編集発行人

日本共産党流山市議団

流山市加4-1688

TEL/FAX (7157) 6140

E-Mail : kfbkd645@ybb.ne.jp

<http://www.geocities.jp/kfbkd645/index.htm>

福祉 教育 まちづくり

願いがとおる政治へ

日本共産党



官邸前抗議行動に呼応、9月14日流山で初めての脱原発デモに70名

数十人レベルから始まった「原発ゼロを求め官邸前抗議行動」は十数万人を超える運動となり、全国各地に広がっています。その他、消費税増税反対、TPP参加阻止、オスプレイ配備反対、領土問題、放射能汚染対策…様々な問題で共同が広がり、国民の運動が政治を動かしています。

「不況が続く中で消費税増税って何を考えているのか」「早く原発をなくして！」—国民の願いは明白なのに、政局争い、政党の離合集散の話ばかり。政治と社会の行きづまりにつけこんで、政治の反動化の流れも強まっています。復興予算流用問題では責任を擦り付け合う民自公に対し、「流用を批判できるのは共産党だけ」と閣僚からも声があがっています。

流山市では、日本共産党の

質問に、市長でさえ「消費税増税は強い憤りと今後の経済への影響を危惧する」と答弁せざるをえませんでした。いまこそ国民の願いがとおる政治へご一緒に力を合わせましょう。

「お金が足りないのではありません。使い道が問題です」——**市政**

「保健室冷蔵庫やカーテンまでPTA会費で負担」「子どもの野球やサッカー、市民祭

一般会計の 使い残し額の推移	
H21年度	14億2千万円
H22年度	9億9千万円
H23年度	14億9千万円

り…軒並み補助金カット」、福祉予算は東葛地域で最低水準…市政への不満が広がっています。ところが、防災備品等の災害対策費ですら約1千万円も使い残すなど、一般会計における予算の使い残しは約15億

尖閣諸島 竹島は日本の領土です

尖閣諸島をめぐる、日中関係が厳しい局面を迎えています。日本共産党は、中国大使に「日本の領有は歴史的にも、国際法上も正当」と主張。「日中双方が、物理的対応の強化や軍事的対応論を厳しく自制することが必要」と提起しました。

歴史的事実と道理にたつて 外交交渉で解決を

日本共産党

日本政府にも、「領土問題は存在しない」との態度をとりつけているのは、日本の領有の正当性を主張することも、中国側の主張に反論することもできない——この態度をあらため、外交交渉によって日本の尖閣領有の正当性を堂々と主張すべきと申し入れました。

9月議会で日本共産党は「領土問題は冷静な外交努力での解決」を求める意見書を提案しました。しかし、みんなの党の議員が「今こそ、軍事力を充実強化させ、日米同盟で対応を」と反対討論。採決では、民主、自民、公明も反対しました。

円にのぼります。億円の単位で赤字を膨らませています。日本共産党は、「今の市政に必要経費まで削減—こんな冷たい市政は許せません。生活も未来も託すのは無理だ」と指摘し、福祉と防災に強い街づくりへ市政のかじを沿線開発を一途にすすめ数十切るよう提案しました。

「予算の使い残し」約15億円を活かし、ムダ使いを転換すれば、市民の願いが実現できます。

- 大災害・放射能汚染対策を教訓化し、備蓄倉庫を全避難所に配置。さらに緊急個別受信機の設置を促進
- 介護保険の保険料・利用料の負担軽減。介護用おむつ等の支給枠の拡大
- 減額された学校配当予算の復活。必要機材、教育備品は「原則公費」で対応
- 通院を含め中学卒業まで医療費助成を拡大、保育料減免・就学援助の拡充で生活支援を強化。子どものヒブ、肺炎球菌、子宮けいがんワクチンの無料化を継続
- 住宅リフォーム助成の創設や商店街街路灯の電気代全額補助・LED化を促進

税金の使い方ただし

切実な願い実現へ 日本共産党



市議会議員
いぬい紳一郎



市議会議員
小田桐たかし



市議会議員
徳増きよ子



市議会議員
植田 和子

21議案が審議された9月議会。日本共産党は、決算や一般会計補正予算など10議案に「暮らし・福祉優先」の立場から反対しました。一方、民主、自民、公明、みんなの党は、市長提案に全て賛成。切実な願いを届け、市政を厳しく監視する日本共産党は、市民にとってなくてはならない存在です。

生活保護

許されない申請権の侵害

生活保護法第7条では「保護は申請に基づいて開始する」と明記され、意思があれば受け付けるのは行政の義務です。50代の女性は、夫の急死後貯蓄を崩して生活し、家賃も払えない状況だったに「もかかわらず、市の窓口で3度も追い返され、申請書すら渡されませんでした。意思を示しているのに申請を受け付けないことは申請権の侵害であり、許されないことです。」

難聴者にやさしい「磁気ループ」を公共施設に

国民の10人に1人は高齢難聴者といわれています。聴こえの衰えは人との会話がうまくゆかず、コミュニケーション不足を生み出し、外出や文化行事などへの参加を敬遠しがちになります。9月議会で日本共産党は、聴こえを支援する「磁気ループ」を役所窓口、公民館などに設置するよう提案。担当部長は、「調査し検討す

フランチャイズの位置づけを

日本共産党は9月議会でコンビニや学習塾、居酒屋などのフランチャイズ産業を、市の産業政策に位置づけるべきだと提案しました。市内でも新規開業の多くはフランチャイズです。市民生活に深く浸透しています。その経営者、従業員、店の利用者の大部分は市民です。この産業が市民生活の利便や働く場の提供で貢献している「光」の部分と、不公正な取引などフランチャイズの「影」の部分の両面を把握して、市として対策を準備していくことは当然です。



「いじめ」問題解決へ 関係者、地域の共同を

小中学校での「いじめ」問題は流山市でも重要な課題です。最近では子どもの貧困化と結びついた「いじめ」もあります。日本共産党の調査によると、教育現場では、教員数が少ないこともあって、教師が子どもと向き合う時間が無い実態にあること。また、実態を「軽視」するなど取り組みに「差」があることもわかりました。救いを求める子どもの「信号」を敏感にキャッチすることが重要です。そのためには、必要な教員数の確保など教育現場の改善をはじめ、学校、保護者、行

TX沿線開発で赤字拡大

不況と地価下落で区画整理事業は各地で破たんし直面しています。西平井鯉ヶ崎地区(市施行)も事業計画を変更。赤字穴埋め分として24億円増やし、その上、別途6億円の用地買収費を拠出。日本共産党の指摘どおり「大型開発への際限のない税金投入」が続いています。木地区(県施行)も事業計画を変更。「4年延長し、追加負担38億8千万円を県市で折半。そのうち27億7千万円(71%)分は赤字穴埋め」としました。日本共産党は、規模縮小も含めた見直しとともに、県住宅公社保有地を有効活用した、小規模地権者の優先的移転、保育園の誘致、防災公園整備などを提案しています。

特別支援学級

流山市の遅れクツキリ

流山市では全小中学校に特別支援学級が設置されず、放置されてきました。学区を超えて通学する「集中方式」となっています。支援を必要とする子どもが1人でもいる場合は特別支援学級を設置しなければならぬと、2007年に学校教育法が改正されたのです。

特別支援学級の設置率 (近隣市比較)

市	学級	設置率
柏市	小学校	100%
	中学校	71%
我孫子市	小学校	100%
	中学校	100%
流山市	小学校	56%
	中学校	62%



身近な要求実現

「食の安全」持ち込み食材の検査始まる
いぬい紳一郎



右折信号設置で、渋滞対策西初石3丁目
小田桐たかし



坂川沿いの市道の舗装改修(古間木)
徳増きよ子



除染すすむ!(ルアジールランド)
植田和子

